

平成30年度 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業

1 中泊町実行委員会【西北地区】

(1) 企画

<会議①>

○期日：7/4（水） ○会場：中泊町教育委員会 ○参加者：5名

◇内容：本事業の説明、「事業の実践」の委託についての説明

<会議②>

○期日：9/13（木） ○会場：くつろぎダイニング哲（中里） ○参加者：10名

◇内容：委員顔合わせ会及び事業説明、地域の課題と今後の活動についての話し合い

(2) 実践

<活動①>ハロウィーンイベントの開催

○期日：10/20（土） ○会場：津軽中里駅 ○参加者：約70名

◇内容：町内の若者3団体（いいなかどまり会、活ハマクラブ、ばろかだる会）、初めて協力してハロウィーンイベントを開催した。この企画には、中泊町教育委員会の社会教育主事が指導・助言を行い、若者団体と連携を密に取りながらイベントの詳細を企画・実践した。

<活動②>新郷村青年団との交流会の実施

○期日：11/11（日） ○会場：間木ノ平グリーンパーク ○参加者：40名

◇内容：新郷村と中泊町の青年団に板柳町教育委員会も加わり、新郷村にて青年団の情報交換会が行われ、それぞれの青年団の活動状況や今後の方向性等について話し合われていた。今年度、中泊町の青年団はハロウィンを開催しているが、来年度は新郷村の青年団も交えて開催してはどうかという案が出されるなど、活発な意見交換が行われた。

(3) 成果

ハロウィーンイベントは、中泊町内の若者3団体が初めて連携しての取組となり、今後の若者団体の連携強化のきっかけ作りとなった。また、近隣の幼稚園の協力を得るなど、若者団体以外の団体とも連携し、地域の活性化につながった。

(4) 活動の様子





2 六ヶ所村実行委員会【上北地区】

(1) 企画

<会議①>

○期日：12/1（水） ○会場：上北教育事務所 ○参加者：5名

○内容：課題の確認、企画事業の検討 他

<会議②>

○期日：2/5（火） ○会場：弘前大学 ○参加者：5名

○内容：講義内容の確認、当日の流れの確認 他

(2) 実践

○期日：2/24（日） ○会場：六ヶ所村中央公民館 ○参加者：17名

○内容：「地域の活力チャージ！拠点作りを学ぼう」をテーマとし、佐井村矢越地区公民館の実践発表と弘前大学教育学部准教授松本大氏の講義を行った。実践発表では、佐井村の実態や矢越地区公民館での実践内容の他、実践までの経緯などについての詳細が発表された。また、講義では、「公民館とは何か」「公民館分館の全国の事例」「公民館を活用して地域を盛り上げるために」の3つをテーマについて説明があった。

実践発表：佐井村矢越地区公民館 館長 福田 功 氏

講義：弘前大学教育学部 准教授 松本 大 氏

(3) 成果

事例発表、講義いずれにおいても参加者から多くの質問があり、「公民館をもっと活用したい」「地域をもっと盛り上げたい」という意欲の向上が伺えた。また、当日までの準備においては、社会教育主事が中心となって綿密に計画を立てることができ、当日も運営者一人一人がしっかりと役割を果たすことができた。

(4) 活動の様子

